

秘

## 環境省（一般職理工系） 官庁訪問申込票（記入例その1）

一般職試験受験年度	2022年度	受験番号	0001	性別	男・女【注2】	顔写真（枠に合うように 貼り付けてください。） 【注4】		
試験区分	工学【注1】	ふりがな	かんきょう たろう	生年月日	1998年6月5日			
第2次試験地	東京都	氏名	環境 太郎	年齢	24歳【注3】			
連絡先	住所	〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2						
	電話	090-XXXX-XXXX【注5】	E-mail	saiyo2@env.go.jp【注6】				
学歴等	東京都私立 XXXX			高校	2017年3月	卒業		
	XXXX	大学	XXXX	学部	XXXX	学科	2022年3月	卒業
	XXXX	大学院	XXXX	研究科	XXXX	専攻	2023年3月	中退
		大学院		研究科	専攻	年 月	博士課程 修了見込・修了・中退	
	ゼミ・研究室 /研究テーマ	〇〇研究室/△△に関する研究						
	研究概要							
	専門又は 得意分野	〇〇工学		資格/語学力 /海外経験	TOEIC XXX点（2022年8月）【注7】			
学生時代の経験・印象深かったこと								

各欄につき、文字数等に応じて適宜フォントサイズや枠の大きさを調整して頂いて構いません。

【注1】 試験区分については、「デジタル・電気・電子」「電気・電子・情報」「機械」「土木」「建築」「物理」「化学」「農学」「農業農村工学」のいずれかの区分を記入してください。

【注2】 該当する選択肢を○で囲むか、該当しない選択肢を削除して下さい。性別については、○をつけなくても構いません。（以下、選択制の項目について同様）

【注3】 令和5年4月1日現在の満年齢を御記入下さい。

【注4】 画像データ（カラー・白黒不問）を挿入し、枠に合うように貼り付けてください。

【注5】 日中連絡が可能な連絡先を御記入下さい。

【注6】 官庁訪問期間中も確認が可能なメールアドレスを御記入下さい。手書きの場合、「ゼロ」と「オー」、「ハイフン」と「アンダーバー」、小文字の「エル」と数字の「1」などは、明確に区別できるよう御記入下さい。携帯のアドレスを登録する等の場合は、環境省理工系採用アドレス（saiyo2@env.go.jp）からのメールが迷惑メールとしてブロックされてしまわないよう、設定に御注意下さい。

【注7】 資格や語学試験の得点等をお持ちの場合か、留学などの海外経験がある場合には御記入下さい。

（記入例その2）に続きます。

(記入例その2)

職歴等	なし ・ <b>あり</b> (業種、職種、勤務期間等： <b>〇〇業界、研究職、令和××年4月～現在</b> [注8])					
趣味・特技						
他の公務員試験 受験状況 (予定を含む)	・ <b>特別区(経験者採用)を受験予定</b> ・ <b>東京都採用試験に合格</b>			民間企業等の 就職活動状況	・ <b>環境コンサル1社内定</b> ・ <b>電力会社を就職活動中</b>	
関心がある官庁 (当省含め希望順)	1.		2.		3.	
関心のある分野 ※複数記載可	(例) [注9] ・ <b>気候変動対策(特に再生可能エネルギーの普及拡大、気象災害への適応策)</b> ・ <b>地域循環共生圏</b> ・ <b>水環境の保全</b>					
これまでの環境省 説明会の参加状況	(例) <b>理工系座談会(〇月〇日)、JOBトーク(〇月〇日)</b>					
特に印象に残っている 環境省説明会 とその理由	[注10]					
環境省への関心(志望動機・実現したいこと等) [注11]						

【注8】「ある」を選んだ場合、差し支えなければ業界や職種、勤務期間等について御記入下さい。

【注9】箇条書きで御記入ください。

【注10】今まで御参加いただいた環境省の採用説明会で、特に印象に残った説明会がございましたら、理由と併せて御記入ください。

【注11】「環境省への関心(志望動機・関心分野等)」も含め、A4用紙1枚(両面)に収まる範囲での記載をお願いいたします。

注意：ファイルのタイトルは「氏名\_官庁訪問申込票(理工系)」(例：「環境太郎\_官庁訪問申込票(理工系)」)にしてください。ファイルの形式はwordのままにしてください。

(以上)